

「保存修復・歯内療法学」の配付資料および課題の提出について

<配付資料>

1. 授業プリント
 - 「歯科保存学①, ②」(授業3回分)
 - エッセイ「飲食時間・回数と虫歯」
 - 書いて覚える歯科保存学①
 - 復習プリント①, ②
 - レポート課題が書かれた用紙(1枚)
2. 提出課題
 - 書いて覚える歯科保存学①への記入
 - 復習プリント①, ②の記入
 - レポート作成

<学修の進め方と提出課題への取り組み>

1. 「歯科保存学①, ②」とエッセイをまず読んで下さい。配布資料のなかで朱書きで示されている部分は、国家試験対策上重要な内容です。定期試験でも出題しますので必ず覚えるようにして下さい。
2. 教科書で配布資料に書かれている項目について調べて下さい。
3. 「書いて覚える歯科保存学①」は、重要項目を覚えるためのワークシートです。一つの項目につき3回ずつ書いて下さい。最初の欄はグレーで書かれている文字をなぞって下さい。後の2つの欄は自分で記入してください。
4. 復習プリントに記入して下さい。重要な項目ですので、必ず覚えて下さい。
5. レポート課題については、教科書や配布資料のスライドやエッセイ、インターネットなどを参考にして、記述して下さい。

◇ 課題を取り組むにあたって

歯科衛生士国家試験は記述形式ではなく選択式で出題されます。選択式の試験の利点として、「決められた試験時間内に多くの項目を出題できる」ということが挙げられます。したがって、どの科目でも重要な咬耗については、まんべんなく勉強しておかなければなりません。このことを念頭に置いた上で、課題に真剣に取り組むようにして下さい。

<課題提出について>

- この科目の授業開始日(5月12日(火))に上記の3つの課題をホッチキス止めし提出してください。
- 提出物に学籍番号と名前を必ず記入して下さい。
- 課題はチェックした後返却します。定期試験・国家試験対策として利用して下さい。